

☆お役立ち情報☆ NO.10 2016.11

遺骨をゆうパックで送る「送骨」

.....
「遺骨を郵送できる」ということをご存知ですか？ 他の宅配業者では遺骨の配送は行っていないですが、日本郵便株式会社のゆうパックなら、遺骨を送ることができます。高齢で遠い故郷のお墓に遺骨を持っていけないときなどに利用されています。通常のゆうパック料金で送れますが、大切なものですので、引き受けから配達までの送達過程を記録するセキュリティサービスを付けた方がいいかもしれません。

ところで最近、遺骨をお寺などに送って納骨・供養してもらう「送骨」と呼ばれる新しい埋葬のスタイルが出てきました。

かつては、遺族などがお寺や墓地に直接遺骨を持って行くのが一般的でしたが、遺族などが高齢で遠方の寺などに持っていけない、お骨を運んでくれる遺族などがいないという場合には、郵送で納骨を依頼することもできるようになったということです。

一般的に、送骨は下記のような手順で行われます。（ここではお寺や墓地をまとめてお寺と表します。業者などが介在する場合もあります）

- 1) 送骨を受け入れているお寺を探す
- 2) お寺に送骨の申し込みをする
- 3) 郵送するための梱包セットが代金引換で、お寺から送られてくる
 - ・ 梱包セットは「送骨キット」「送骨パック」「送骨梱包セット」などという
 - ・ 梱包セット受け取るときに支払う代金には、送料・納骨・供養料が含まれる
- 4) 「梱包セット」の説明書にしたがって、遺骨を骨壺に入れて梱包する
- 5) 遺骨を送る。このとき「火葬証明書」または「改葬証明書」を忘れずに入れる
- 6) お寺に届いたら、受付済みの連絡が来る。戒名を付けられる場合もある

送骨のシステムを取っているお墓の多くは永代供養墓です。永代供養墓では、初期費用として永代供養料や後々の管理料を一括で支払います。送骨では、梱包セットの代金の中にそれらの費用が全て含まれているのが一般的です。

送骨の料金は、お寺や埋葬方法によって異なりますが、3万円～10万円くらいのところが多いようです。